

ビジネス情報科で経営指導員による講演会を開催

本校のビジネス情報科1年次生を対象に、第3回創業教育講演会が開かれました。

本校ビジネス情報科では、創業を軸にしたビジネス学習を計画しており、下呂市を中心として市内商工会や金融機関、県産業経済振興センター等による、下呂市内で創業を考えている方への支援の枠組みである「下呂市創業支援」のご協力をいただき、各専門家の方々から直接ご支援をいただきます。



第3回は萩原町商工会 経営指導員 今井正幸様を講師にお迎えし、ご講演をいただきました。

創業や企業を経営する上で大切なことを、経営指導員としてこれまで多くの創業者や経営者を支援して来られた経験から、実践的な内容をお話してくださいました。

- (1) 創業計画書を作成する意義や、計画書をどのように作成していくのか、そのための調査・分析などの重要性について
- (2) 企業を経営するうえで大切なこと
- (3) 創業のリスクと、それを少なくする方法
- (4) 創業計画を立てる際に、勘違いしやすいこと
- (5) 企業経営の3要素、自分の可能性を高めるため自分を磨く重要性

など、これからビジネスや創業の実践を考える上で、とても貴重なお話を伺うことができました。

ご講演のお言葉を大切に、今後の生活や学習に生かしたいと思います。ありがとうございました。

受講した生徒の感想

- ・ 創業するには今のうちから自分磨きをしないといけないということが特に印象に残りました。今努力していることが 10 年後に結果が出るということを知ったので、今努力をして結果が出なくてもめげずに目標をもって、自分磨きをしていきたいです。
- ・ 売る人と買う人の立場や考えの違いから、どうしたら売れるかを考えなければいけないことがよくわかりました。
- ・ 起業するうえで、目標に向かって行動すること、自分磨きをすることが大切と分かったので、今はまだ経営はできませんが今できることを頑張りたいと思いました。
- ・ 創業するにあたって大切なことを知ることができました。私は将来会社を経営するかどうかはわかりませんが、経営する立場になったら創業計画や経営計画をしっかりとたてたいと思いました。そしてどんな目標をもって経営するかなどの、経営の道標もしっかり考えておきたいと思いました。
- ・ 立ち位置が違えば売り方や経営の違いが出ることで、他の店にはない自分の強みを引き出すことができることを知りました。顧客にどう興味を持ってもらうかや、起業のリスクを少なくするように事前に対策するなど事業計画を立てることが経営するにあたって大切なことだとわかりました。
- ・ 自分を磨くことが大事だということがわかりました。自分は勉強がなかなかできなくてあきらめたりすることが多々ありますが、今頑張らないと将来の仕事にも繋がってきてもうまいかなくなると思うし、自分の夢に近づけるように、勉強をしっかり頑張っていきたいと思いました。今井さんの仕事は人を支える仕事なので、自分も人の役に立ちたいと思いました。
- ・ 「今努力したことは 10 年後に結果が出る」ということを聞いて、今勉強を頑張って、将来につなげていきたいと思いました。
- ・ 創業計画を立てるときには、創業するまでの計画を立てるだけでなく、創業した後の計画を立てることが大切だということが良くわかりました。
- ・ 私の家も自営業をされていて、創業するにはリスクとかいろいろあったんだな、など、今まで深く考えたことがなかったので、今日知ることができ

て良かったです。今日の話をも今の自分の生活にも生かしていきたいです。

- ・自分が経営者になったときに大切なことなどいろいろ学ぶことができました。売ることの難しさやそのための工夫、消費者を考えることを知ったので今後の参考にしたいと思いました。

- ・私の家は自営業なので、自分が経営者になることのすごさを改めて感じることができました。今やっていることが今後につながると信じて、学習をしていきたいです。

- ・今日教えていただいた、「立ち位置を決める」「創業計画を立てる」という2つの大切なことを、将来につなげていけるようにしたいと思います。

- ・日常からビジネスや経営などに少しずつ意識をもって生活していきたいと思いました。

- ・何かを立ち上げるにはしっかりと計画を立てることや、自分磨きをして自分の可能性を広げることが将来につながっていくことがわかりました。あとで役立つように今から頑張りたいです。